白山麓・石川平野の農林業

白山の恵みを生かす


日本海から望む白山


加賀しずく


七ヶ用水大水門


白山白川郷ホワイトロード


夕日の石川平野

石川県石川農林総合事務所

〒924-0864　白山市馬場2丁目113番地
管　理　部　TEL (076) 276-0528　FAX (076) 276-2745
農業振興部　TEL (076) 276-0371　FAX (076) 274-0234
土地改良部　TEL (076) 276-0526　FAX (076) 276-2745
森　林　部　〒920-2121　白山市鶴来本町4丁目リ75番地
TEL (076) 272-1171　FAX (076) 273-0659
URL https://www.pref.ishikawa.lg.jp/ishikawanourin/index.html
メールアドレス　ishinou@pref.ishikawa.lg.jp

令和8年6月更新

管内の概要

石川農林総合事務所管内は、県南部中央に位置し、日本三霊山のひとつ「白山」を源とする県内最大の河川「手取川」の流域にあたります。

地形的には、手取川右岸の扇状地からなる平野部と、河岸段丘からなる山麓部及び白山山系の山地から構成されています。

管内は南北56km、東西22km、面積768㎢あり、県面積（4,186㎢）の18%をとめています。

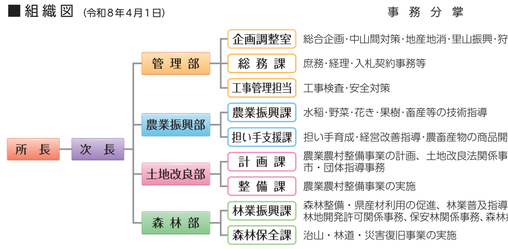
行政区域としては白山市と野々市市の２市からなり、平野部は北陸自動車道・ＩＲいしかわ鉄道線・国道８号・加賀産業道路がほぼ海岸線に平行に北東から南西に通じ、また県都金沢市や小松空港にも近いことから、工場用地や住宅地の造成が盛んに行われており、令和６年３月には、北陸新幹線・金沢駅～敦賀駅間が延伸開業したところです。

一方、山麓部は、国道157号が県境の谷峠を越えて福井県勝山市へ南下し、白山白川郷ホワイトロード（旧白山スーパー林道）が冬期間を除いて岐阜県白川村へ通じ、これらの沿線には自然条件を生かした温泉地やスキー場、キャンプ場があり、地域の特産物を取り扱う直売所や飲食店とともに、毎年多くの都市住民が訪れており、現白山観光ルートとして期待されています。

また、豊峰白山から手取川扇状地に至る地形の成り立ちや水の循環など、一連の地質・地形的価値や自然と人間の暮らしの共存、それらを活用した教育、ツーリズムの取組について、白山市（白山手取川ジオパーク）がユネスコ世界ジオパークに認定されています。

事務所の組織

■組織図（令和8年4月1日）



事務分掌

管内の農林業データ

■農家・林家の状況

市町名	総人口数(人)	農業経営体（総数：経営体） (A)	個人経営体	団体経営体	法人経営体(B)	(B)/(A)(%)	経営耕地面積 20ha未満	20ha以上(C)	(C)/(A)(%)	林業経営体(戸)
白山市	112,916	735	651	84	80	…	670	65	…	7
野々市市	54,130	100	98	2	2	…	97	3	…	0
管内計	167,046	835	749	86	82	9.8%	767	68	8.1%	7
県計	1,117,303	6,300	5,759	541	442	7.0%	6,000	300	4.8%	247
管内／県(%)	15.0%	13.3%	13.0%	15.9%	18.6%	—	12.8%	22.7%	—	2.8%

資料：「2025年農林業センサス」、「北陸農林水産統計年報（令和５～６年）」による

■耕地面積及び森林面積　（単位：ha）

市町名	総面積(ha)	耕地面積(ha) 田耕地	畑耕地	計	森林面積(ha) 国有林	県有林	市町有林	その他	計
白山市	75,493	4,340	227	4,567	21,862	3,744	2,200	35,640	63,446
野々市市	1,356	233	21	254	0	0	0	0	0
管内計	76,849	4,573	248	4,821	21,862	3,744	2,200	35,640	63,446
県計	418,620	32,900	6,550	39,450	34,595	10,609	5,429	235,542	285,995
管内／県(%)	18.4%	13.9%	3.8%	12.2%	63.2%	35.3%	40.5%	15.1%	22.2%

資料：「北陸農林水産統計年報（令和５～６年）」、「令和６年度石川県森林・林業要覧」による

農業振興部

Agricultural Promotion Department

消費者ニーズの変化に対応した農畜産物づくり、担い手育成などを支援しています。

農業法人・集落営農組織の経営発展、新技術導入による低コスト高品質生産、売れる農畜産物づくり、地域特産物づくり等を支援・指導しています。


ねぎの現地講習会

消費者ニーズの変化に対応した生産・販路開拓を支援しています。

- 水稲・大豆・大麦の生産性向上と水田の効率的な利用
- 園芸品目の生産性向上による競争力強化
- こだわりと優位性を備えたブランド化品目の生産安定
- 畜産経営への支援による生産拡大と体質強化


「ひゃくまん穀」現地研修会


大豆「里のほほえみ」の収穫


大麦「ファイバースノウ」の収穫


春トマトの現地講習会


エアリーフローラの出荷講習会


稲WCS（ホールクロップサイレージ）の収穫

作物名	水稲	豆類 大豆	麦類 大麦	雑穀 そば	野菜 トマト	きゅうり	ブロッコリー	白ねぎ	だいこん	果樹 なし	花き エアリーフローラ	キク	ケイトウ
作付・栽培面積(ha)	3,113	599	401	48.5	2.99	1.33	110.77	10.90	1.91	16.40	0.13	0.71	0.25

石川農林総合事務所調（令和7年度）

地域の農業を担う多様な担い手の活躍を支援しています。

- 多様な担い手の確保・育成と経営体質強化
- 企業のノウハウを活かした生産性向上


水稲新技術現地研修会（農業用ドローン）の開催


水田園芸品目の生産性向上支援


専門家を交えた6次化商品の検討


新規就農者のフォローアップ


農業青年グループのプロジェクト活動支援

管内担い手の状況

区分	登録者
農地所有適格法人	80法人
農業振興協議会員	263人
認定農業者	187人

石川農林総合事務所調（令和8年3月末）

地域の強みを生かした里山地域の振興に取り組んでいます。

白山麓の特性を活かした地域活性化支援


そばの開花


耕作放棄地を利用した羊の放牧

管理部

Management Department

里山地域の振興と食の安全の取組を支援しています。

資源豊かな里山を次世代につなぐための施策や、地産地消、食育を推進し、食の安心・安全に関する取組を支援しています。


親子ふれあい体験ツアー（そば打ち）

元気な里山を応援します。

いしかわ農村ボランティア

ボランティアの方々（都市住民、企業関係者、学生、NPO等）と里山地域の協働活動を行っています。



里山協働活動

里山地域の活性化のため、地域と企業等との協働活動の事例紹介や情報交換、里山整備の体験等を行っています。



管内担い手の状況

区分	登録者
農地所有適格法人	80法人
農業振興協議会員	263人
認定農業者	187人

石川農林総合事務所調（令和8年3月末）

土地改良部

Land improvement Department

食を支える「水と土」を育み、農業・農村の振興を図ります。

農水（農業用水、農業用用排水施設）と土（農地）を整備することにより、農業生産性の向上と営農条件の改善を図るとともに、整備された農地や施設をその後長期にわたって保全・管理していきます。


石川平野を潤す手取川七ヶ用水

農業用水の安定供給をはかるとともに、有効利用に取り組んでいます。

平成の大改修

手取川七ヶ用水は手取川扇状地の田畑を潤す用水です。これまで「明治の大改修」「昭和の大改修」等の事業により、安定した農業用水を確保するための維持管理を行ってきました。しかし、水路施設の老朽化が著しいことや、都市化、混住化による雨水流入量の増加によって溢水被害が発生するようになり、現在、県営かんがい排水事業や用排水施設整備などの事業（平成の大改修）で計画的に水路の改修に取り組んでいます。

■県営かんがい排水事業


北星地区

■土地改良施設豪雨対策

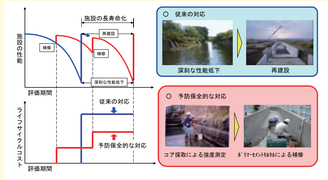

山島用水地区

平成の大改修の状況　（令和8年3月末時点）

	延長(km)	改修済(km)
幹線水路	4.5	4.5
富樫用水	11.8	5.1
郷用水	26.1	13.2
中村用水	24.3	22.2
山島用水	36.0	31.2
大慶寺用水	18.0	13.8
中島用水	7.2	5.0
新砂川用水	14.4	13.4
計	142.3	108.4
全体改修率		76.1%

ストックマネジメント事業の推進

ストックマネジメントは、管理者による日常管理、定期的な機能診断と評価、調査結果に基づく施設分類と劣化予測、効率的な対策工法の比較検討、計画に基づく対策の実施、調査・検討の結果や対策工事に係る情報の蓄積等を、段階的・継続的に実施するものです。ストックマネジメントを導入し、機能診断に基づく適切な予防保全対策を行うことにより、施設の長寿命化とライフサイクルコストの低減が図られます。



■基幹水利施設予防保全対策事業


手取川右岸二期地区

小水力発電の推進

農村における地域資源の潜在力を活用した再生可能エネルギーの生産及び利用を促進することにより、永続的なエネルギーを調達するとともに、温室効果ガスの削減など地球環境への負荷軽減を目指しています。管内では、農業用水を活用した小水力発電施設が２箇所稼働しています。

■小水力発電


七ヶ用水発電所

■マイクロ水力発電


富樫用水マイクロ水力発電所

農地の大区画化・汎用化による農業の体質強化をはかります。

県営ほ場整備事業

農地の区画を大きくするとともに農道・用排水路の再配置整備を一体的に実施し、大型農業機械の導入が可能な生産基盤を造成します。石川平野での整備が概ね完了したことから、近年は、白山麓地域での整備を進めており、農業生産性を高め、地域の中心となる農業者へ農地を集積し、地域農業の発展を支えています。



福正寺・橋爪地区（白山市福正寺町、橋爪町）の整備前（左）と整備後（右）

ほ場整備状況　（令和8年3月）

白山市	93.1%
野々市市	60.3%
石川管内	92.6%
県全体	84.5%

農村の持つ様々な機能を保全する地域の活動を支援します。

多面的機能支払交付金

農地や農業用水等の資源が将来にわたって良好な状態で保全管理されるよう、地域住民を始め多様な主体の参画も得た取り組みを支援するものです。


植栽活動


農道の補修

多面的機能支払交付金取組状況　（令和7年度）

市町名	地区数	集落数	面積(ha)
白山市	28	122	3,417
野々市市	2	6	64
管内計	30	128	3,481

中山間地の営農を応援します。

中山間地域等直接支払制度

中山間地域の持つ水源かん養や洪水防止などの多面的機能を維持するため、急傾斜など生産条件が不利な農地で営農を行う農業者を支援する制度です。


白山市河原山町の棚田

中山間地域等直接支払取組状況（令和7年度）

市町名	協定締結数	面積(ha)
白山市	8	70.4

環境に優しい農業を支援します。

環境保全型農業直接支払制度

化学肥料、合成農薬の５割低減と併せて地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動に取り組む農業者を支援しています。


水田の冬季湛水

環境保全型農業直接支払取組状況（令和7年度）

市町名	取組農家数(戸)	面積(ha)
白山市	19	60.4

森林部

Forest Department

豊かな暮らしを支える森林づくりに取り組みます。

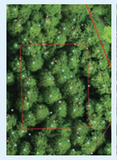
森林は、水資源を育むとともに、災害の防止、木材等の供給など、様々な機能を有しています。これらの機能を持続的に発揮させるため、適切な森林整備を行うとともに、県産材の供給拡大に向けて、林業・木材産業の基盤整備に取り組んでいます。


ブナ林（犀ヶ谷県有林）

林業の魅力ある産業としての発展を図ります。

森林資源の循環利用

ドローンやＩＣＴ等を活用した効率的な森林整備による林業収益力の向上と、主伐・再造林による森林資源の循環利用に取り組んでいます。


間伐前


間伐後


主伐期を迎えたスギ人工林の主伐・再造林

林道事業

効率的な森林整備や木材生産に必要な林道等の整備に取り組んでいます。

森林基幹道 白木峡線
（小松市新保町～白山市白峰）

森林管理道 高倉山線
（白山市木滑～中宮）

路網整備の現況　（令和8年3月）

区分	民有林面積(ha)	林道(km)	作業道(km)	林内公道(km)	路網密度(m/ha)	林道開設(km)
管内	41,591	333.5	235.9	214.9	18.9	136.0

多様で健全な森林の管理・保全を進めています。

多様な森林づくり

公益的機能が発揮される健全な森林を維持・造成するため、県民参加の森づくりや海岸林の保全に取り組んでいます。

いしかわ森林環境税による県民参加の森づくり

松くい虫防除事業による健全な海岸林の保全
（無人ヘリによる薬剤散布）

治山事業

山地災害から県民の生命・財産を守るため、治山施設の整備等による防災・減災対策に取り組んでいます。

治山ダムの整備（白山市中宮地内）

落石防護柵の整備（白山市白峰地内）

山地災害危険地区　（令和8年3月）

種別	地区数
山腹崩壊危険地区	96
地すべり危険地区	21
崩壊土砂流出危険地区	271
なだれ危険地区	126
合計	514

地すべり防止区域　（令和8年3月）

区域名	指定年月日	面積(ha)
河合	S63.3.15	19.20
東二口	S43.7.26	42.91
大道谷	S41.4.9	11.90
赤谷	S41.4.9	8.83
赤岩	S41.4.9	17.96
百合谷	S44.11.24／H6.7.11追	149.82
西山	R6.6.10	13.79
計	7箇所	264.41

保安林の指定状況　（令和8年3月）　（単位：ha）

保安林種	水源かん養	土砂流出防備	土砂崩壊防備	飛砂防備・防風	水害防備	なだれ防止	落石防止	保健	計
面積	12,144.1	3,766.0	13.1	81.3	0.8	626.3	5.4	1,373.6	18,010.6

森林と人々の生活や環境との関係についての理解と関心を深めます。

森林環境教育の実施

子供たちが日常生活の中で森林や木材に接する機会が少なくなっていることから、森林環境教育の取り組んでいます。

間伐施業現場での野外学習

プレカット工場で柱に「ほぞ」を作る体験

環境保全型農業を支援します。

農業が多様な機能を発揮していくためには、環境と調和した持続的な農業生産を行っていくことが重要です。県では持続可能な農業に向け、化学肥料・農薬の削減のほか温室効果ガス削減など「環境保全型農業」に取り組む農業者を認定（みどり認定）し、支援しています。

みどり認定の認定数　（令和8年3月末時点）

白山市	12件
野々市市	2件
管内計	14件

石川県エコ農産物

子どもたちを対象にした地域農産物の農作業体験を応援します。

いしかわ田んぼの学校

農業や農作物への理解促進と環境に対する豊かな感性を持つ子どもを育てていくために、田んぼ、水路、ため池などを遊びと学びの場とし、農業・農山村が持つ多面的機能を活用した体験型の環境教育を実施しています。

里山の保全を推進します。

鳥獣被害の防止

現在、農作物へのイノシシ被害が年々増加しています。その対策として、ハード面では、電気柵・捕獲檻の設置等、ソフト面では、地域の主体的な被害防止への取り組み（集落点検等）を推進しています。